

かつまたとしひろ

勝又俊博さん



プロフィール	
地区	裾野市深良
作っている作物	栗、水稻、たけのこ
販売先	JA ふれあい市、庭先販売
好きな料理	カレーライス

○農業を始めたきっかけは？

我が家では、江戸時代から家族で代々農業が受け継がれています。

以前はサラリーマンでしたが「農業を思いっきりやってみたい」と思い、55歳で早期退職。農業を本格的に始めました。当時は、農協と調整をしながらハウスを建て、イチゴの栽培も行っていました。

○農業をする際のこだわりや心がけは？

27グラム以上の大きい栗を70パーセント以上生産することです。そのために、冬の間の剪定をかかさずに行い、牛糞の堆肥を7、8トン撒いています。渋皮煮や栗ご飯で食べるのが一般的ですが、そのまま塩茹でて、半分に切って中身を食べるのもおいしいです。

○農業の楽しいところは？

消費者に喜んでもらうことが1番です。毎年楽しみにしてくれる方は、3キロから5キロくらいを購入してくれます。自然災害や鳥獣被害にも負けずに、質の良い栗を作っていきたいです。

○最後に、今後の心構えを！

今後は自分の技術などを息子に継承しながらになりますが、日々励んでいきたいです。



栗を収穫する勝又さん